



プレイ人数：3～5人 / 対象年齢：10歳以上 / プレイ時間：20～30分

内容物

カード74枚

- ・紙幣カード63枚 / 7種の通貨各9枚
(価値20×3枚、価値30×3枚、価値40、50、60各1枚)
- ・中国の「コイン」カード(価値10)6枚
- ・グリフォンゲームズ紙幣カード5枚(「ブラフ」用の黄色いカード)

準備

4人で遊ぶ場合、紙幣カードの内1種類を全て取り除き、箱に戻します。

3人で遊ぶ場合、同じく2種類を全て取り除き、箱に戻します。

各プレイヤーはブラフカードを1枚受け取ります。余ったブラフカードを箱に戻します。

紙幣カードとコインカードと一緒にシャッフルし、各プレイヤーに6枚ずつ伏せて配ります。これらをブラフカードとあわせ、最初の手札7枚にします。残りのカードをテーブル中央に伏せ、山札にします。山札から4枚めくり、山札の右に一列に並べます。さらに4枚をめくり、山札の左に一列に並べます。

プレイヤー1人が得点の記録を担当します。このプレイヤーは筆記具を準備します。

ゲームと概要と競りの要約

プレイヤーは激動の為替市場に参加しています。手札は各々の少ない元手を表しており、これをオークションで上手く使って、価値ある為替資産(ポートフォリオ)を築いていきます。

ゲームは複数のラウンドで構成されます。各ラウンドを始めるにあたり、プレイヤーはビッド(値付け)を行うことで、自分の資産を、市場もしくは他プレイヤーが提示している資産と交換します。プレイヤーはこのビッドと交換を駆使して、自分の手札の価値を高めていきます(得点計算方法については後述します)。

山札の左および右にあるカードは市場から提示された新たな紙幣とコインです。提示について考えた後、各プレイヤーは手札から何枚かのカードを秘密裏に選び、続いて行われる為替取引のためのビッドとします。値付けに使用するカードの枚数は自由です。

ビッドは異なる紙幣とコインの組み合わせ、加えてブラフカードで構成できます(ブラフカードは無価値ですが、他のプレイヤーを騙すために使用します)。ビッドには、プレイヤーの手札の一部もしくは全部を含めることができます。

全員の準備が完了したら、ビッドを同時に公開します。

ビッドにブラフカードを入れていたプレイヤーは、ここでブラフカードを手札に戻します。ビッドに使用した他のカードは全て明示したままテーブルに残ります。ブラフカードだけでビッドをしたプ

レイヤーは、このラウンドに参加しないことを選択したこととなり、カードの交換を行いません。

通貨の価値と得点計算

プレイヤーのビッドの価値は、ビッドを構成する各種の紙幣やコインに記された数値の合計です。最も高いビッドを行ったプレイヤーからラウンドを始めます。

例：あるプレイヤーが額面30のユーロ1枚、額面20のポンド2枚、額面10のコイン1枚を出した場合、ビッドの値は80です。

ビッドを行う際、以下の得点計算の原理を心に留めてください。

1. ゲーム終了時、1種類の通貨を額面で200以上持っている場合、プレイヤーはこの通貨の額面分のポイントを獲得する。
2. ゲーム終了時、1種類の通貨を額面で200未満しか持っていない場合、この通貨の額面から100差し引いた値分のポイントを獲得する(ただし0を下限とする)。
3. コインは常に1枚10ポイントとみなす。

4. 「3枚組」、つまり同じ通貨で額面20の紙幣3枚、もしくは同じ通貨で額面30の紙幣3枚を持っている場合、そのプレイヤーはボーナスとして1組につき100ポイントを獲得する。

2人以上のプレイヤーが同額のビッドを行った場合、それぞれのビッドを調べ、もっともシリアルナンバーの小さいカードを出していたプレイヤーが優先的に交換を行います。シリアルナンバーはFRED001からFRED069まであります。

ラウンドの流れ

最も高いビッドを行ったプレイヤーから始め、以降高額のビッドを行った順に続けます(但し、下記の2番のルールはこれに優先します)。順番が来たプレイヤーは、以下の3つの行動のうち1つを行います。

1. 自分が出したカードを、市場によって提示されたカード1グループと交換します。山札の左もしくは右のカードを全て取って手札に加えます。代わりに、ビッドに使用したカードを全て山札隣の空いた側に置きます(枚数がある必要はありません)。これらのカードは、以降のプレイヤーがビッドと交換に取ることができます。

2. 自分が出したカードを、他の誰かのビッドと交換します。そのプレイヤーのビッドを全て取り、手札に加えます。続いて自身がビッドに使用したカードをそのプレイヤーの前に置きます。この時点で最も高いビッドが置かれているため、そのプレイヤーが次の手番を行います。

3. 交換を行いません。自身のビッドを手札に戻します。

プレイヤーが交換を完了したら(あるいは交換せずに手札に戻したら)、次に高いビッドを行っている(現時点で自身の前に最も大きなビッドが置かれている)プレイヤーの順番になります。ビッドを行った全員が1回手番を行うまで続けます。

ビッドを行ったプレイヤーが全員手番を終えたら、得点記録係が山札からカードをめくり、まず山札の右のグループが4枚になるように補充し、続いて左側も4枚になるように補充します。既に4枚以上ある場合は補充しません。

これで次のラウンドに移ります。

ゲームの終了

山札が尽きたらゲーム終了となります。最後のラウンドには、山札の左右が4枚になるように補充するためのカードが十分無い場合もあります。残っているカードで(右から先に)補充を済ませ、最後のラウンドを行います。

最終ラウンドを完了したら、プレイヤーの得点を確認します。下の通りポイントを計上します(通貨の価値と得点計算を参照)。

1. 通貨ごとにカードを整理する
2. 各通貨の額面を合計する
3. 200未満の通貨については100ポイントを差し引く
4. 3枚組1つごとに100ポイントを加える

例：あるプレイヤーのゲーム終了時の手札は、ユーロ[20, 20, 20]、円[20, 30, 30, 30]、ドル[20, 30, 30, 40, 50, 60]、コイン1枚です。合計の所持金は60ユーロ、110円、230ドル、そしてコインが10となります。ユーロと円はどちらも200未満なので、それぞれ100を差し引き、ユーロは0ポイント、円は10ポイントとなります。230ドルと10コインについては満額を受け取ります。また、ユーロ20と円30の3枚組からそれぞれ100ポイントを受け取ります。合計は450ポイント(10+230+10+100+100=450)となります。

確認：紙幣1種類9枚を全て集めると、500ポイントになります。本来の価値300ポイントに加え、(20と30の3枚組による)ボーナス200ポイントです。

最後のラウンドが終わった時点で、最も多くのポイントを獲得したプレイヤーが勝利します。一度ゲームを終えて全員がルールを理解したら、3ゲーム戦って通算の得点で競うのがよいでしょう。



販売元
合同会社ニューゲームズオーダー
〒190-0023
東京都立川市柴崎町2-17-1 TMビル2F